

# 総合的な探究の時間

## 芸術・アート班



探求テーマ 《荒尾市をもっと魅力的な街に  
しよう！》



テーマ

《アートを生かしたイベントを開催したい!!》

理由

家族で集えるイベントの開催により、人が集まり、アート作品をつくることで笑顔が増え、楽しい街づくりができるから。

# 考えたアイデア（中間発表の時）

a) 似顔絵を描く

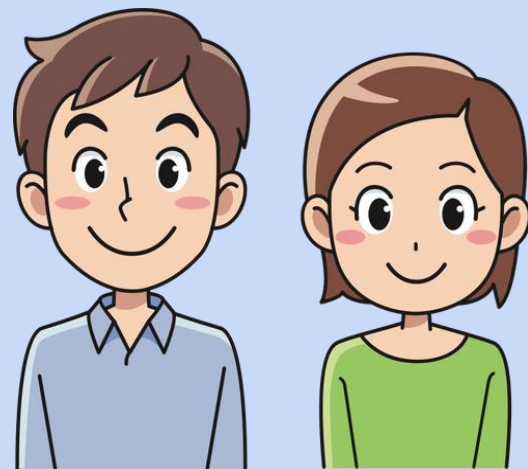
b) 廃校になった学校の体育館に壁画を描く(深瀬の森)

c) シールを貼ったり、手に絵の具をつけて遊んだりして大きな作品を作る

d) お題を出して制限時間内に絵を描く

# a 似顔絵を描く

似顔絵を描いて渡したら笑顔になってもらえるから



## b 廃校になった学校の体育館(避難所) に壁画を描く

- ・ その場所に残るから
- ・ 誰でも楽しめるから
- ・ 避難してきた人にほっとしてほしいから
- ・ 絵を描く楽しみを知ってほしいから

c シールを貼ったり、手に絵の具をつけて遊んだりして大きな作品をつくる

- ・ 会場にいる人の一体感を出せるから
- ・ 誰でも楽しめるから



## d お題を出して制限時間内に絵を描く

- ・ お題を出すことで誰でも簡単に描ける
- ・ 制限時間もあるので時間内に終わるのでダラダラ長引かない
- ・ ゲーム感覚で楽しめる
- ・ 小さい子から大人まで楽しめる



# 実際に現地へ行ってきたよ！

深瀬の森



シティー  
モール





# 《深瀬の森体育館》



考えたアイデアをもとに  
近くの廃校【深瀬の森体育館】に行ったよ

- ・側面には描きやすい壁があり、体育館の裏には広いスペースがあったよ。

→ 絵の具は付きにくそう

- ・立て直しの工事がある

→ 絵を描いても消えてしまう

## 《体育館横》



# 《シティモール会議室にて》

店長佐古さんとお話しすることができました。



**「学生の活動を応援します。」**  
無料でスペースを貸し出してください。

---

わたしたちでは考えられなかった案  
(ベンチの装飾、シティモール横の三角公園の  
整備)などを提示していただきました。





# その1 12月21日

中間発表のアドバイスをうけて、テーマ「クリスマス」で、「廃材」を使った作品を作ってみました。



所要時間: 60分

設定テーマ: 「クリスマス」

使用した材料: 使用済みカレンダー、お菓子の袋、インスタントラーメンの袋、使用済み折り紙、マジック、のり、ハサミ、色画用紙。

費用: 0円 (ただし、のり・色画用紙・ハサミマジックは私物)

制作場所: 机1つ分のスペース

# 12月21日      アート作品を作って分かったこと

## 良かった点:

- ・ 想像以上のユニークな作品ができた。
- ・ 「ゴミ」の削減になる。
- ・ 作者の個性が出てきた。
- ・ 幼い子どもから、高齢者の人まで楽しく制作ができる。



## 課題点:

- ・ プラスチック製の廃材は、画用紙に貼り付けるのが難しかった。
- ・ 感染症対策が必要。
- ・ 小さい子どもは、子ども用のハサミが必要（安全面）。

その2 1月18日



テーマ「春」を基にアート作品に取り組んだよ。







# テーマ [春]

みんな一時間二十分で描きました



1月18日 実際にやってみた

## 思ったこと

- ・ テーマは事前にわかっておきたい
- ・ ゴミがあったほうが作品を作りやすい
- ・ 作品が完成するまで約90分必要



1月25日 実際にやってみた

テーマ「手形」「自由に」



- 今回は前回思ったことをもとにゴミを使用。
- 実際に手を使って作品を作成した。

手に絵の具をつけて遊んだりして  
大きな作品を作る



# まとめ

- ・ いい作品がつくれた。
- ・ 手形アート、テーマを決めて作成するイベントはできそう。想像力が発揮できるから。誰でも楽しめると思う。
- ・ 普段では考えられないような作品が作れた。イベントとしてやってもみんなが楽しめると思う。
- ・ アートって自分の考えや性格が出るのでおもしろいって思った。
- ・ このイベントには、水やスペースが必要だとわかった。体育館の壁を使うアートはかなり難しそう。具体的にイベント内容を決めるのは難しいと思った。
- ・ 自分たちも楽しめたとし、芸術アート班がまとまった気がして、みんなにもやってほしい。